



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



静岡新聞

沼津市商工会戸田支所と戸田漁協は18日、年々漁獲量が減少している地元特産のタカアシガニを増やすため、戸田湾にカニを放流した。

戸田小児童や商工会職員など約60人が参加。今年は初のボランティア募集も行い県内外から4人が集まった。参加者は放流前に県水産技術研究所が行っている生態調査のた



タカアシガニの足に標識を付ける児童＝沼津市戸田

め103匹のカニに標識を付け、大きさなども計測。その後、船に乗り戸田湾の入り口付近でカニを海に放した。6年生の永井空斗さん(11)は「生きたカニを触ったのは初めて」。

戸田の宝であるタカアシガニが増えて帰ってきてほしい」と話した。同支所などは5月から9月までの禁漁期間に合わせ、戸田地区内の事業所から協賛金を募ってカニの放流をしている。

沼津、標識付け海に放流

タカアシガニ増やそう

- ①タカアシガニを何匹^{ひき}放流しましたか。

ひき
匹

- ②カニに^{ひょうしき}標識をつけるのは何のためですか。

2012年5月19日朝刊 東部版

- ③タカアシガニの写真を見て、気づいたことを書きましょう。

年 組 名前

(小学校中学年～ 理科)